

# 平成29年度 三朝町決算概況

- ① 各会計の概況
- ② 一般会計 歳入の状況
- ③ 一般会計 歳出の状況（目的別）
- ④ 一般会計 歳出の状況（性質別）
- ⑤ 普通会計の決算状況
- ⑥ 地方債の状況
- ⑦ 基金の状況
- ⑧ 財政指標の状況  
（経常収支比率、健全化判断比率、資金不足比率）
- ⑨ 決算状況（普通会計）推移  
（性質別決算額、積立基金残高、地方債残高  
経常収支比率・実質公債費比率）



平成29年度 三朝町決算概況

① 各会計の概況

(単位：円)

会計区分	歳入総額①	歳出総額②	差引 ③=①-②	翌年度へ繰越 すべき財源④	実質収支 ③-④
一般会計	5,033,646,357	4,945,752,716	87,893,641	14,957,000	72,936,641
国民健康保険事業	894,305,999	893,539,068	766,931		766,931
後期高齢者医療事業	87,630,035	86,889,335	740,700		740,700
介護保険事業	1,032,227,284	984,159,058	48,068,226		48,068,226
簡易水道事業	33,125,668	32,219,881	905,787		905,787
温泉配湯事業	21,734,859	21,734,859	0		0
下水道事業	356,131,577	347,536,958	8,594,619	707,000	7,887,619
集落排水処理事業	100,808,311	100,808,311	0		0
財産区	7,188,620	3,925,982	3,262,638		3,262,638
小鹿財産区	753,163	391,251	361,912		361,912
三徳財産区	3,288,710	1,523,316	1,765,394		1,765,394
三朝財産区	766,303	304,465	461,838		461,838
旭財産区	570,048	539,733	30,315		30,315
竹田財産区	1,810,396	1,167,217	643,179		643,179
企業会計	水道事業				
	収益的勘定	114,460,701	115,489,778	△ 1,029,077	△ 1,029,077
	資本的勘定	0	29,174,530	△ 29,174,530	△ 29,174,530
	国民宿舎事業				
収益的勘定	26,880,225	109,662,887	△ 82,782,662		△ 82,782,662
資本的勘定	215,382,000	113,904,500	101,477,500		101,477,500

## ② 一般会計 歳入の状況

(単位：千円、%)

歳入科目	平成29年度 決算額	平成28年度 決算額	決算額 の増減	増減率
①町税	673,631	673,298	333	0.0
町民税	220,157	217,330	2,827	1.3
固定資産税	355,481	355,851	△ 370	△ 0.1
軽自動車税	23,773	22,786	987	4.3
たばこ税	26,932	29,100	△ 2,168	△ 7.5
入湯税	47,288	48,231	△ 943	△ 2.0
②地方譲与税	41,827	41,927	△ 100	△ 0.2
地方揮発油譲与税	12,119	12,245	△ 126	△ 1.0
自動車重量譲与税	29,708	29,682	26	0.1
③利子割交付金	1,411	875	536	61.3
④配当割交付金	2,579	1,738	841	48.4
⑤株式等譲渡所得割交付金	2,805	1,025	1,780	173.7
⑥地方消費税交付金	111,572	112,077	△ 505	△ 0.5
⑦ゴルフ場利用税交付金	0	162	△ 162	△ 100.0
⑧自動車取得税交付金	11,861	7,824	4,037	51.6
⑨地方特例交付金	1,321	1,134	187	16.5
⑩地方交付税	2,173,612	2,221,940	△ 48,328	△ 2.2
普通交付税	1,967,437	1,992,721	△ 25,284	△ 1.3
特別交付税	206,175	229,219	△ 23,044	△ 10.1
⑪交通安全対策特別交付金	524	550	△ 26	△ 4.7
⑫分担金及び負担金	6,959	5,757	1,202	20.9
⑬使用料及び手数料	243,669	236,893	6,776	2.9
⑭国庫支出金	306,829	360,752	△ 53,923	△ 14.9
⑮県支出金	567,517	576,176	△ 8,659	△ 1.5
⑯財産収入	21,307	33,004	△ 11,697	△ 35.4
⑰寄附金	178,925	150,365	28,560	19.0
うちふるさと応援寄附金	78,331	136,524	△ 58,193	△ 42.6
⑱繰入金	41,932	143,948	△ 102,016	△ 70.9
うち財政調整基金繰入金	0	20,000	△ 20,000	△ 100.0
うち減債基金繰入金	0	0	0	—
⑲繰越金	196,333	96,064	100,269	104.4
⑳諸収入	65,432	87,446	△ 22,014	△ 25.2
㉑町債	383,600	384,600	△ 1,000	△ 0.3
うち臨時財政対策債	122,000	120,100	1,900	1.6
歳入合計	5,033,646	5,137,555	△ 103,909	△ 2.0

### ③ 一般会計 歳出の状況（目的別）

（単位：千円、％）

歳出科目	平成29年度 決算額	平成28年度 決算額	決算額 の増減	増減率
①議会費	79,287	80,543	△ 1,256	△ 1.6
②総務費	748,599	879,329	△ 130,730	△ 14.9
③民生費	1,329,181	1,347,719	△ 18,538	△ 1.4
うち老人福祉費	15,029	12,940	2,089	16.1
うち特別医療対策費	42,137	38,750	3,387	8.7
うち保育所費	476,008	475,861	147	0.0
うち児童手当費	90,653	91,280	△ 627	△ 0.7
④衛生費	165,012	174,095	△ 9,083	△ 5.2
うち環境保全対策費	13,482	17,850	△ 4,368	△ 24.5
うち母子健康費	9,122	7,776	1,346	17.3
うち健康対策費	28,963	34,152	△ 5,189	△ 15.2
うち清掃費	92,130	88,708	3,422	3.9
⑥農林水産業費	476,253	573,083	△ 96,830	△ 16.9
うち農業振興費	148,742	126,674	22,068	17.4
うち農地費	9,283	7,501	1,782	23.8
うち林業振興費	22,948	73,856	△ 50,908	△ 68.9
うち林道費	18,458	35,254	△ 16,796	△ 47.6
⑦商工費	100,391	134,413	△ 34,022	△ 25.3
うち商工振興費	14,953	17,134	△ 2,181	△ 12.7
うち観光費	63,104	96,724	△ 33,620	△ 34.8
⑧土木費	339,184	358,758	△ 19,574	△ 5.5
うち除雪経費	9,003	13,937	△ 4,934	△ 35.4
うち道路新設改良費	7,618	0	7,618	皆増
うち橋梁維持費・橋梁新設改良費	27,164	48,360	△ 21,196	△ 43.8
うち交通安全施設費	655	859	△ 204	△ 23.7
うち住宅費（町営住宅）	7,540	18,568	△ 11,028	△ 59.4
うち住宅費（被災者住宅再建等費）	53,052	51,634	1,418	2.7
⑨消防費	206,793	184,242	22,551	12.2
うち常備消防費（広域消防運営費）	94,950	98,702	△ 3,752	△ 3.8
うち非常備消防費（消防団活動費等）	36,359	39,243	△ 2,884	△ 7.3
うち災害対策費	3,966	2,882	1,084	37.6
⑩教育費	403,308	411,972	△ 8,664	△ 2.1
うち小学校費	76,136	66,673	9,463	14.2
うち中学校費	41,827	31,595	10,232	32.4
うち社会教育費	170,984	203,167	△ 32,183	△ 15.8
うち保健体育費	55,461	44,501	10,960	24.6
⑪災害復旧費	144,130	44,555	99,575	223.5
⑫公債費（借入金返済金）	529,017	437,296	91,721	21.0
⑬諸支出金	424,597	315,217	109,380	34.7
うち公営企業支出金	215,382	68,536	146,846	214.3
うち財政調整基金積立金	976	821	155	18.9
うち減債基金積立金	78,382	100,381	△ 21,999	△ 21.9
うちふるさと応援基金積立金	75,790	132,767	△ 56,977	△ 42.9
⑭予備費	0	0	0	—
歳出合計	4,945,752	4,941,222	4,530	0.1

④ 一般会計 歳出の状況（性質別）

（単位：千円、％）

区分	平成29年度	平成28年度	増減	増減率
義務的経費	2,093,740	2,032,469	61,271	3.0
人件費	850,096	877,122	△ 27,026	△ 3.1
うち職員給	484,528	515,834	△ 31,306	△ 6.1
扶助費	714,627	718,051	△ 3,424	△ 0.5
公債費（借入金返済金）	529,017	437,296	91,721	21.0
投資的経費	546,270	658,642	△ 112,372	△ 17.1
普通建設事業	367,681	614,954	△ 247,273	△ 40.2
補助事業	107,339	188,378	△ 81,039	△ 43.0
単独事業	248,005	395,653	△ 147,648	△ 37.3
県営事業負担金	12,337	30,923	△ 18,586	△ 60.1
災害復旧事業	178,589	43,688	134,901	308.8
その他の経費	2,305,742	2,250,111	55,631	2.5
物件費	677,915	707,804	△ 29,889	△ 4.2
維持補修費	48,759	43,612	5,147	11.8
補助費等	611,802	628,589	△ 16,787	△ 2.7
積立金	211,147	247,964	△ 36,817	△ 14.8
投資及び出資金、貸付金	225,382	78,536	146,846	187.0
繰出金	530,737	543,606	△ 12,869	△ 2.4
歳出合計	4,945,752	4,941,222	4,530	0.1

⑤ 普通会計の決算状況

(単位：千円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増減
地 方 税	673,631	673,298	333
地方譲与税	41,827	41,927	△ 100
利子割交付金	1,411	875	536
配当割交付金	2,579	1,738	841
株式等譲渡所得割交付金	2,805	1,025	1,780
地方消費税交付金	111,572	112,077	△ 505
ゴルフ場利用税交付金	0	162	△ 162
自動車取得税交付金	11,861	7,824	4,037
地方特例交付金	1,321	1,134	187
地方交付税	2,173,612	2,221,940	△ 48,328
普通交付税	1,967,437	1,992,721	△ 25,284
特別交付税	206,175	229,219	△ 23,044
小計	3,020,619	3,062,000	△ 41,381
交通安全対策特別交付金	524	550	△ 26
分担金・負担金	22,425	27,198	△ 4,773
使 用 料	35,037	34,837	200
手 数 料	22,786	21,416	1,370
国庫支出金	306,829	360,752	△ 53,923
県支出金	567,517	576,176	△ 8,659
財産収入	21,307	34,572	△ 13,265
寄 附 金	178,925	150,365	28,560
繰 入 金	41,932	143,948	△ 102,016
繰 越 金	196,333	91,333	105,000
諸 収 入	55,157	68,193	△ 13,036
地 方 債	383,600	384,600	△ 1,000
歳入合計	4,852,991	4,955,940	△ 102,949

区 分	平成29年度	平成28年度	増減
人 件 費	814,385	842,823	△ 28,438
うち職員給	484,528	515,834	△ 31,306
扶 助 費	539,454	542,034	△ 2,580
公 債 費	529,017	437,296	91,721
内元利償還金	529,002	437,112	91,890
内一時借入金	15	184	△ 169
義務的経費 小計	1,882,856	1,822,153	60,703
物 件 費	676,652	705,722	△ 29,070
維持補修費	42,693	36,028	6,665
補助費等	563,808	615,965	△ 52,157
うち一部組合負担金	154,325	154,669	△ 344
繰 出 金	562,222	570,628	△ 8,406
積 立 金	211,143	247,957	△ 36,814
投資及び出資金、貸付金	225,382	78,536	146,846
前年度繰上充入金	0	0	0
投資的経費	600,341	682,618	△ 82,277
うち人件費	0	704	△ 704
内普通建設事業	415,675	620,683	△ 205,008
内補助	107,339	189,738	△ 82,399
内単独	295,999	400,022	△ 104,023
内その他	12,337	30,923	△ 18,586
内災害復旧事業	184,666	61,935	122,731
内失業対策費	0	0	0
歳出合計	4,765,097	4,759,607	5,490

年度／区分	歳入歳出 差引	翌年度 繰越財源	実質収支	単年度収支	実質 単年度収支
平成29年度	87,894	14,957	72,937	△ 11,742	△ 10,766
平成28年度	196,333	111,654	84,679	3,741	△ 15,438

【普通会計】…各地方公共団体ではそれぞれ設置する特別会計も違えば、一般会計で実施する事業範囲も異なるなど単純な比較ができないため、全国共通の仕訳基準により「普通会計」という統計上の会計区分を設定して財政状況や財政指標を集計しています。

三朝町では、一般会計をもとに「普通会計」を設定し、財政状況の集計を行っています（分譲宅地造成事業特別会計は平成28年度末で廃止）。

## ⑥ 地方債の状況

### 一般会計

(単位：千円)

起債区分	平成28年度末 残高①	平成29年度		
		借入額②	返済額③	残高①+②-③
通常債	3,377,087	256,100	271,730	3,361,457
一般公共事業債	70,969	4,300	15,535	59,734
公営住宅建設事業債	0	0	0	0
緊急防災・減災事業債	1,202,559	2,700	64,523	1,140,736
災害復旧事業債	22,921	73,400	2,140	94,181
学校教育施設等整備事業債	49,932	0	4,907	45,025
社会福祉施設整備事業債	11,401	0	11,401	0
一般廃棄物処理事業債	36,840	0	3,928	32,912
一般単独事業債	178,508	0	48,317	130,191
辺地対策事業債	51,002	8,600	16,191	43,411
過疎対策事業債	1,596,707	167,100	85,845	1,677,962
厚生福祉施設整備事業債	1,118	0	554	564
一般補助施設整備等事業債	4,500	0	0	4,500
国の予算貸付（公有林債）	150,630	0	18,389	132,241
特例債	1,813,425	127,500	229,494	1,711,431
財源対策債	42,987	5,500	10,423	38,064
減税補てん債	24,449	0	6,008	18,441
臨時税収補てん債	3,597	0	3,597	0
臨時財政特例債	463	0	463	0
臨時財政対策債	1,741,929	122,000	209,003	1,654,926
合計	5,190,512	383,600	501,224	5,072,888

### 特別会計・企業会計

(単位：千円)

会計区分	平成28年度末 残高①	平成29年度		
		借入額②	返済額③	残高①+②-③
特別会計	1,960,600	53,200	200,419	1,813,381
簡易水道事業	103,860	8,700	5,274	107,286
温泉配湯事業	0	0	0	0
下水道事業	1,189,026	40,400	143,141	1,086,285
集落排水処理事業	667,714	4,100	52,004	619,810
企業会計	574,395	0	107,323	467,072
水道事業	79,950	0	8,434	71,516
国民宿舎事業	494,445	0	98,889	395,556
合計	2,534,995	53,200	307,742	2,280,453

## ⑦ 基金の状況

### 一般会計

(単位：千円)

基金の名称	平成28年度末 残高①	平成29年度			基金残高 増減②-①
		積立額	取崩額	残高②	
財政調整基金	897,199	976	0	898,175	976
減債基金	794,337	78,382	0	872,719	78,382
特定目的基金	835,788	131,785	41,932	925,641	89,853
社会福祉基金	29,785	8	0	29,793	8
農業集落排水処理事業推進基金	81,656	35	3,618	78,073	△ 3,583
中山間ふるさと農村活性化基金	5,098	1	354	4,745	△ 353
農山村ふるさと基金	19	0	19	0	△ 19
情報通信施設管理基金	13,278	1,897	0	15,175	1,897
電源立地地域対策交付金基金	0	0	0	0	0
水力発電施設周辺地域整備基金	0	0	0	0	0
公共施設営繕基金	377,897	4,029	0	381,926	4,029
町営墓地運営基金	74	0	0	74	0
地域活力創出推進基金	76,175	24	11,943	64,256	△ 11,919
ふるさと応援基金	243,365	75,790	25,998	293,157	49,792
町営住宅基金	8,441	1	0	8,442	1
観光振興基金	0	50,000	0	50,000	50,000
定額運用基金					
土地開発基金	15,074	4	0	15,078	4
奨学貸付基金	10,000	0	0	10,000	0
用品等集中管理基金	50,000	0	0	50,000	0
合計	2,602,398	211,147	41,932	2,771,613	169,215

### 特別会計

(単位：千円)

会計区分	平成28年度末 残高①	平成29年度			基金残高 増減②-①
		積立額	取崩額	残高②	
国民健康保険（財政調整基金）	135,061	78	4,000	131,139	△ 3,922
介護保険事業（財政調整基金）	61,562	24,827		86,389	24,827
簡易水道事業（施設等改修基金）	30,412	210	0	30,622	210
温泉配湯事業（財政調整基金）	58,046	5,761		63,807	5,761
下水道事業（財政調整基金）	6,893	9,007		15,900	9,007
財産区（財政調整基金）	55,779	12		55,691	△ 88
小鹿財産区	4,390	1		4,391	1
旭財産区	17,705	4	100	17,609	△ 96
竹田財産区	33,684	7		33,691	7
合計	347,753	39,895	4,100	383,548	35,795

【基金】…特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てる等のために基金が設置されています。

まず、年度間における財源の調整、及び災害等の臨時経費に対応する等の役割を担う「財政調整基金」については、標準財政規模の20%~30%を目安に積立を行っており（平成29年度は預金利息のみ積立）、財源不足に備えています。その他にも将来の公債費負担に備えた「減債基金」等、それぞれの目的に沿って設置された基金について、適宜積立と取崩を行っています。

## ⑧ 財政指標の状況

### 経常収支比率

(単位：千円、%)

算定指標	平成28年度	平成29年度
経常一般財源等総額①	2,954,693	2,938,541
経常経費充当一般財源等②	2,518,898	2,612,096
経常収支比率 ②/①	85.3	88.9

※経常一般財源等総額には臨時財政対策債を含む。

### 健全化判断比率

(単位：%)

算定指標	平成28年度	平成29年度	国の定める基準	
			早期健全化	財政再生
①実質赤字比率	— (▲2.92)	— (▲2.53)	15.0	20.0
②連結実質赤字比率	— (▲13.49)	— (▲12.71)	20.0	30.0
③実質公債費比率 (3か年平均)	9.0	9.4	25.0	35.0
④将来負担比率	解消可能	解消可能	350.0	

※実質赤字額または連結実質赤字額がない場合は「—」表示としている。

※( )内は、実質黒字または連結実質黒字の比率を負の値で表示したもの。

- ①実質赤字比率 …普通会計の赤字額を、町の財政規模に対する割合で示したもの。
- ②連結実質赤字比率 …すべての会計の赤字額の合計を、町の財政規模に対する割合で示したもの。
- ③実質公債費比率 …一般会計の公債費（借入金返済額）と、公債費に準じる経費（特別会計への繰出金や広域連合負担金のうち返済金相当額）の合計額を、町の財政規模に対する割合で示したもの。
- ④将来負担比率 …実質的に普通会計が将来負担することになる公債費（準じる経費を含む）や退職手当などの合計額を、町の財政規模に対する割合で示したもの。なお、基金残高（町の貯金）などが将来負担額などを上回ると、実質的な負担なし（解消可能）と算定される。

### 資金不足比率

(単位：%)

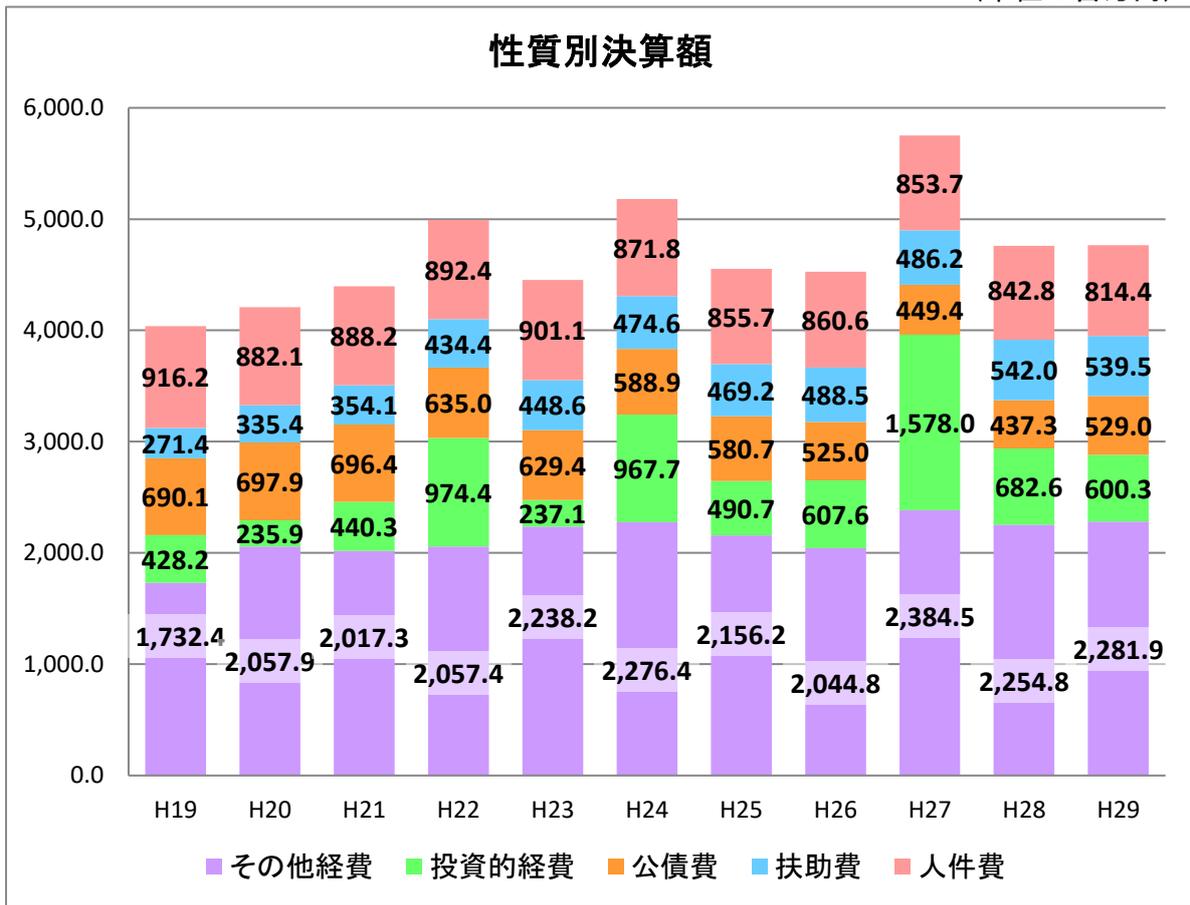
会計区分	平成28年度	平成29年度	経営健全化基準
特別会計			20.0
簡易水道事業	—	—	
温泉配湯事業	—	—	
下水道事業	—	—	
集落排水処理事業	—	—	
企業会計			
水道事業	—	—	
国民宿舎事業	—	—	

※資金不足額が生じない場合は「—」表示としている。

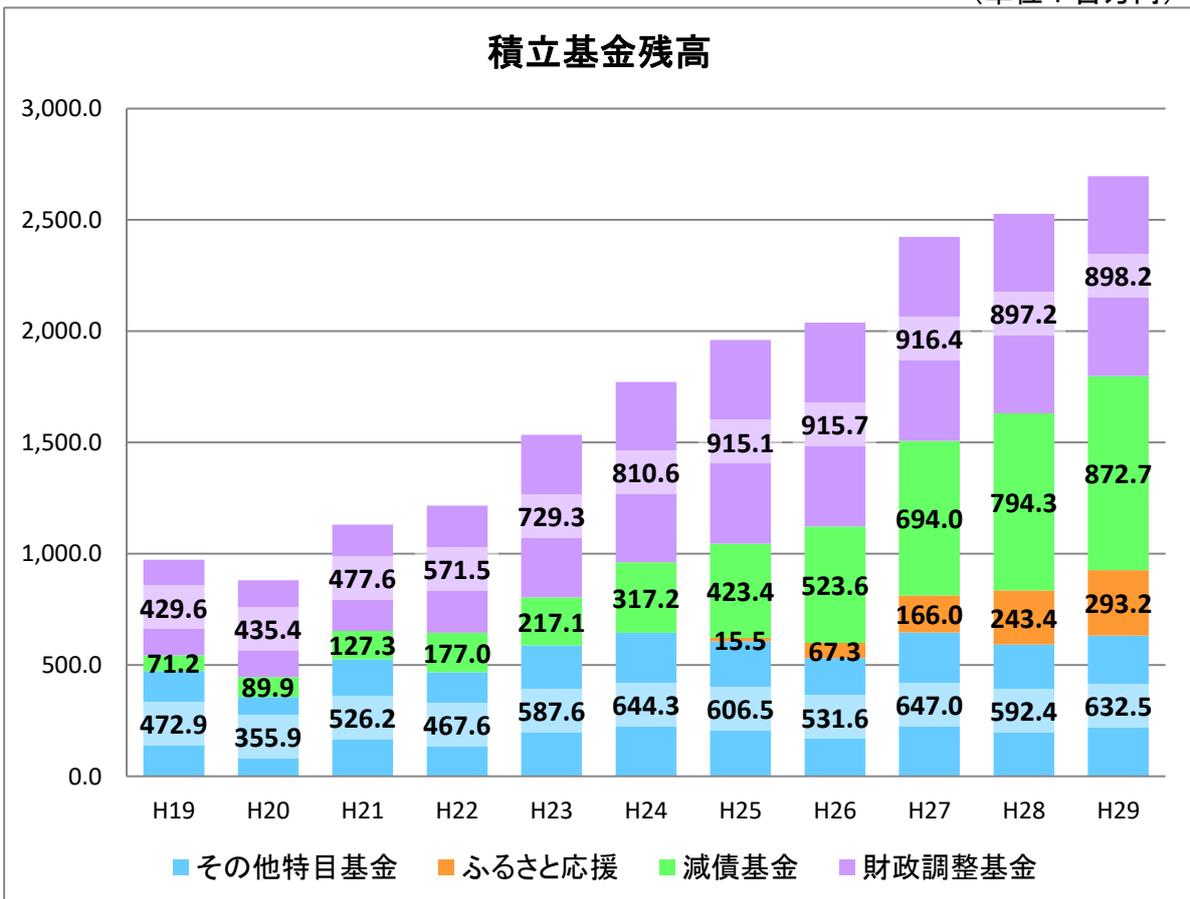
資金不足比率 …特別会計では歳入歳出差引額を、企業会計では流動資産と流動負債の差額をもとに、決算時点での資金不足額の有無を判断するもの。

⑨ 決算状況（普通会計）の推移

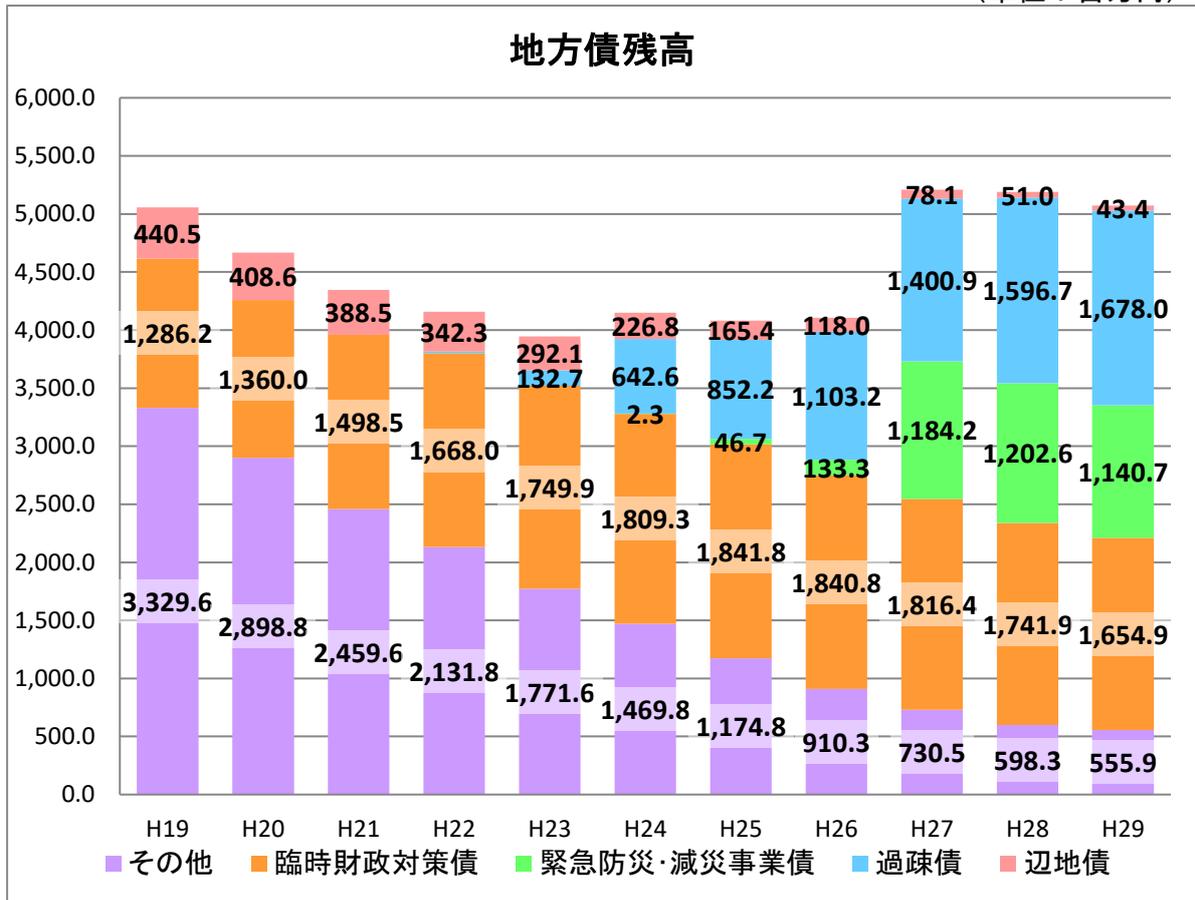
(単位：百万円)



(単位：百万円)



(単位：百万円)



(単位：%)

